

「顧客のための総合提案書の作り方」訂正表

第3章 ケーススタディ 1 およびケーススタディ 2

頁	行	項目	誤	正
59	26	H.比準割合	$b/B + c/C + d/D$	$(b/B + c/C + d/D)/3$
61	26	H.比準割合	$b/B + c/C + d/D$	$(b/B + c/C + d/D)/3$
62	12	◎1株当たりの価額(円)	ⒶとⒷの低い方	$Ⓐ \times 0.5 + \textcircled{B} \times 0.5$ とⒷの低い方
122	8	H.比準割合	$b/B + c/C + d/D$	$(b/B + c/C + d/D)/3$
122	27	◎1株当たりの価額(円)	$Ⓐ \times 0.5 + \textcircled{B} \times 0.5$ とⒷの低い方	ⒶとⒷの低い方
124	8	H.比準割合	$b/B + c/C + d/D$	$(b/B + c/C + d/D)/3$

第3章 ケーススタディ 3 (太字が訂正部分)

p.179

2. 類似業種比準価額の計算

類似業種	学習支援業	
	月	株価(円)
類似業種の株価		
ア. 課税時期の属する月	6月	250
イ. 課税時期の属する月の前月	5月	246
ウ. 課税時期の属する月の前々月	4月	245
エ. 前年平均株価		240
オ. 課税時期の属する月以前2年間の平均株価		242
A (ア～オのうち最も低いもの)		240

Ⓐ 1株あたりの比準価額(円) **1,009,000**

教育、学習支援業 113

比準割合の計算						
区分	1株(50円)あたりの年配当金額(円)		1株(50円)あたりの年利益金額(円)		1株(50円)あたりの純資産価額	
評価会社	b	0	c	138	d	2,625
類似業種	B	5	C	24	D	213
要素別比準割合	$b/B$	0.00	$c/C$	5.75	$d/D$	12.30
H.比準割合	$(b/B + c/C + d/D) / 3 = 6.01$					
1株(50円)あたりの比準価額	$A \times H \times 0.7 = 1,009.68$					

p.180

B. 純資産価額方式 (14行目～)

Ⓑ 1株あたりの純資産価額(円) **2,625,625**

Ⓒ 1株当たりの価額(円) **1,009,000** (ⒶとⒷの低い方)

Ⓓ 株式の評価額(円) **1,614,400,000** (Ⓒ×株数)

p.181

2. 類似業種比準価額の計算

類似業種	学習支援業	
	月	株価 (円)
ア . 課税時期の属する月	6 月	250
イ . 課税時期の属する月の前月	5 月	246
ウ . 課税時期の属する月の前々月	4 月	245
エ . 前年平均株価		240
オ . 課税時期の属する月以前 2 年間の平均株価		242
A (ア~オのうち 最も低いもの)		240

㉑ 1株あたりの比準価額 (円) **721,000**

教育、学習支援業 113

比準割合の計算						
区分	1株 (50円) あたりの年配当金額 (円)		1株 (50円) あたりの年利益金額 (円)		1株 (50円) あたりの純資産価額	
評価会社	b	0	c	138	d	2,625
類似業種	B	5	C	24	D	213
要素別比準割合	b/B	0.00	c/C	5.75	d/D	12.30
H.比準割合	$(b/B + c/C + d/D) / 3 = 6.01$					
1株 (50円) あたりの比準価額	$A \times H \times 0.5 = 721.2$					

p.182

B. 純資産価額方式 (11行目~)

㉒ 1株あたりの純資産価額 (円) **2,625,625**

㉓ 1株当たりの価額 (円) **1,673,312** (㉑ $\times$ 0.5+㉒ $\times$ 0.5 と㉒の低い方)

㉔ 株式の評価額 (円) **2,677,299,200** (㉓ $\times$ 株数)